

2021年度第3回北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会の 書面会議の結果について

【回答状況】 6人（委員10人中）

【主な意見・要望】

①2021年度社会教育関係事業の実施報告について

- ・コロナの影響がある中、中止事業もあったが、様々な工夫をして、行事や集まりを実施しておられると思った。
- ・コロナの影響により、事業を実施されても参加者の不安感などから参加者が減少したことがうかがえた。

②2022年度社会教育関係事業計画（案）について

- ・美術展や公民館まつりの作品を学校のホール等で展示できないか？
⇒出品者の承諾や運搬など懸念事項はいくつかあるが、その問題がクリアできれば、可能であると考えている。今後、詳細について要望のあった学校とつめていきたい。
- ・今後もPTA活動を通して協力していけたらと思う。
- ・事業のひとつひとつを充実した取り組みにしていきたい。
- ・コロナにより中止となる事業もあるかと思うが、町民の学ぶ機会を維持してもらいたい。工夫して、事業をできる限り実施していきたい。

③成年年齢引下げ後の成人式（仮）の名称について

- ・「成人式」（社会的責任の観点から/飲酒・喫煙が認められる時期に）
 - ・「北栄町二十歳（はたち）のつどい」（参加対象者の年齢が分かりやすく、「つどい」の方が企画の自由度が高いように感じる）
 - ・「二十歳を祝う会」（参加対象者の年齢が明確である）
- ⇒それぞれ様々なご意見をいただきました。今後、いただきましたご意見を参考に事務局内で協議し、教育委員会に提案したいと考えています。

④その他

- ・コミュニティ・スクールへの社会教育委員としてどう関わったらよいか、また参加事業の紹介等をしていただきたい。
- ⇒社会教育委員の方に関わっていただける方法を地域コーディネーターの先生方と協議し、情報提供方法を検討していきます。